

平成 31 年 1 月 31 日

旅行会社各社 様

新潟県立新潟商業高等学校  
校長 内野 信昭

修学旅行の企画書について（依頼）

下記の条件で企画書・見積書の作成をお願い申し上げます。

記

- 1 日 程 平成 32 年 12 月 4 日（金）～7 日（月）（3 泊 4 日）
- 2 旅行先等 九州方面とする。
- 3 宿 泊 所 全館を本校のみで使用するものとし、分宿は不可とする。  
民泊体験が含まれても可とする。
- 4 交通手段 少なくとも往路・復路どちらかは航空機利用とする。
- 5 予 算 一人あたり総額 11 万円を超えないこと。
- 6 参加者数 生徒：9 クラス 360 人 引率者：13 人
- 7 提出期限 平成 31 年 2 月 15 日（金） 14 時 必着
- 8 提 出 先 問い合わせ先に同じ  
※提出部数は 12 部でお願いいたします。
- 9 プレゼンテーションのお願い  
この件について書類審査の上位数社において 3 月 4 日（月）15 時からプレゼンテーションを 15 分間行っていただきます。詳細は 2 月 26 日（火）に通知させていただきます。
- 10 そ の 他  
① 以下のような内容で企画書・見積書作成をお願いいたします。  
・平和学習等を中心とした研修、班別研修、コース別研修をとり入れたものとする。

②以下に定める審査基準に基づき、提出された提案書及びプレゼンテーションの結果に基づき審査いたします。

審査項目	審査の視点	配点
基本構想	①新潟商業高校の修学旅行としてふさわしいか。	10
	②学校が依頼した諸条件がよく反映されているか。	
行程	①生徒に負担のない交通手段が確保され、移動時間は効率的か。	10
	②宿泊施設の質、利便性は高いか。	
現地研修	①研修内容が具体的かつ明確で、目的を達成できるものとなっているか。	50
	②研修内容に偏りがなく、多様な経験ができるものとなっているか。	
	③コース別研修等において、自社の強みを生かした工夫や独創性がみられるか。	
	④配付資料・添付資料は充実しているか。	
安全体制	①計画全体において生徒に負担がなく、安全が配慮されているか。	20
	②緊急時の対応が明記されており、連絡体制が十分であるか。	
	③保険の内容が十分なものとなっているか。	
	④業者及び担当者の信頼度は高いか。	
費用	①研修を達成するための適切な価格であるか。	10
計		100

問い合わせ先  
 新潟県立新潟商業高等学校  
 近藤悦章・信田英樹  
 電話 025(266)0101 (代)